



2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年1月28日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社エクセディ
コード番号 7278 URL <https://www.exedy.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉永 徹也
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
経営戦略推進本部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	226,448	△3.0	16,735	3.4	17,770	7.5	12,510	13.2	11,089	9.0	20,727	24.6
2025年3月期第3四半期	233,383	0.6	16,183	40.4	16,525	30.9	11,054	25.1	10,175	24.0	16,629	18.9

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	303.39	—
2025年3月期第3四半期	235.31	—

(注) 2026年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	313,789	203,787	188,747	60.2
2025年3月期	303,912	194,268	180,478	59.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	100.00	—	150.00	250.00
2026年3月期	—	150.00	—		
2026年3月期（予想）				150.00	300.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	300,000	△3.1	22,000	0.7	22,500	10.3	13,500	5.9	369.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P. 11「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	48,593,736株	2025年3月期	48,593,736株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	12,047,924株	2025年3月期	11,963,329株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	36,549,561株	2025年3月期3Q	43,239,230株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式(2026年3月期3Q59,400株、2025年3月期71,200株)を期末自己株式数に含めております。

また「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2026年3月期3Q64,720株、2025年3月期3Q75,700株)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

2026年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っております。

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、前第3四半期連結累計期間と比較して円高に推移したことに伴う為替換算影響やA T事業（自動変速装置関連事業）における受注減少などにより、売上収益は減少いたしました。利益面におきましては、売上収益の減少や労務人件費の増加などはあるものの、前連結会計年度において不採算の米国子会社を閉鎖するなど生産性向上につとめた結果、営業利益は増加いたしました。税引前四半期利益及び親会社の所有者に帰属する四半期利益は営業利益の増加に加え、投資運用益による金融収益の増加などにより増加いたしました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上収益 2,264億円（前年同期比 3.0%減）、営業利益 167億円（前年同期比 3.4%増）、税引前四半期利益 178億円（前年同期比 7.5%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益 111億円（前年同期比 9.0%増）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

売上収益は 556億円（前年同期比 1.5%増）となりました。セグメント利益は売上収益の増加や在庫数量の削減につとめるなどにより 86億円（前年同期比 9.2%増）となりました。

〔A T（自動変速装置関連事業）〕

売上収益は 1,417億円（前年同期比 6.8%減）となりました。セグメント利益は受注減少による売上収益の減少はあるものの、不採算の米国子会社の閉鎖やコスト上昇分の売価への転嫁などにより 102億円（前年同期比 16.6%増）となりました。

〔T S（産業機械用駆動伝導装置事業）〕

売上収益は 95億円（前年同期比 9.3%減）となりました。セグメント利益は売上収益の減少などにより 10億円（前年同期比 24.2%減）となりました。

〔その他〕

売上収益は 196億円（前年同期比 22.3%増）となりました。インド・アセアン地域での2輪用クラッチの売上収益の増加はあるものの、研究開発費の増加などによりセグメント損失は 9億円（前年同期は 10億円のセグメント利益）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

売上収益は 896億円（前年同期比 3.5%減）となりました。受注の減少に伴うA T事業の売上収益の減少などによるものです。営業利益は売上収益の減少や労務人件費の上昇などにより 53億円（前年同期比 41.4%減）となりました。

〔米州〕

売上収益は 345億円（前年同期比 21.4%減）となりました。前連結会計年度において不採算の米国子会社を閉鎖したことや円高の進行に伴う為替換算影響などによるものです。利益面につきましては、生産性向上などの合理化に取り組んだ結果、営業利益は 25百万円（前年同期は 21億円の営業損失）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

売上収益は 935億円（前年同期比 6.7%増）となりました。インド・アセアン地域での2輪用クラッチの売上収益の増加や中国におけるA T事業の売上増加によるものです。営業利益は、売上収益増加などにより 110億円（前年同期比 20.9%増）となりました。

〔その他〕

売上収益は 88億円（前年同期比 1.7%減）となりました。営業利益は、売上収益の減少などにより 4億円（前年同期比 3.1%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、資産合計は 3,138億円（前連結会計年度末は 3,039億円）となり、前期末比 99億円（3.2%）増加しました。主な内容は、持分法で会計処理されている投資の増加 26億円、現金及び現金同等物の増加 22億円、その他の金融資産の増加 23億円、営業債権及びその他の債権の増加 11億円、棚

卸資産の増加 10億円、のれん及び無形資産の増加 8億円、資本性金融商品に対する投資の減少 4億円、有形固定資産の減少 3億円であります。

負債合計は 1,100億円（前連結会計年度末は 1,096億円）となり、前期末比 4億円（0.3%）増加しました。主な内容は、未払法人所得税の増加 9億円、退職給付に係る負債の増加 7億円、社債及び借入金の減少 16億円であります。

資本合計につきましては 2,038億円（前連結会計年度末は 1,943億円）となり、前期末比 95億円（4.9%）増加しました。内訳としては、自己株式の取得による減少 4億円、資本剰余金の増加 17億円、為替が前連結会計年度末に比べて円安となったことで在外活動営業体の換算差額が増加したことなどによるその他の資本の構成要素の増加 59億円、利益剰余金の増加 11億円（親会社の所有者に帰属する四半期利益による増加 111億円、剰余金の処分（配当金）による減少 110億円など）、非支配持分の増加 13億円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で、2025年10月29日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想を修正しております。詳細は本日公表しております「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、本予想は大規模な事業活動の停止や急激な為替変動が無いとの前提に基づいて作成しており、これらが見込まれる場合は今回の予想が修正される可能性があります。

また、為替レートにつきましては、1米ドル151円を想定しております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	68,160	70,314
営業債権及びその他の債権	52,044	53,140
その他の金融資産	2,722	5,004
棚卸資産	41,746	42,740
その他の流動資産	3,808	4,008
流動資産合計	168,480	175,206
非流動資産		
有形固定資産	107,754	107,467
のれん及び無形資産	3,677	4,464
持分法で会計処理されている投資	1,825	4,426
資本性金融商品に対する投資	5,020	4,594
その他の金融資産	363	379
繰延税金資産	14,642	14,858
退職給付に係る資産	1,431	1,454
その他の非流動資産	721	941
非流動資産合計	135,432	138,582
資産合計	303,912	313,789

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	4,749	23,148
営業債務及びその他の債務	33,845	33,069
その他の金融負債	675	766
未払法人所得税	1,192	2,071
短期従業員給付	2,592	2,649
引当金	1,973	1,903
その他の流動負債	2,615	3,331
流動負債合計	47,641	66,937
非流動負債		
社債及び借入金	51,543	31,589
その他の金融負債	1,161	1,420
退職給付に係る負債	6,518	7,251
繰延税金負債	24	90
その他の非流動負債	2,757	2,714
非流動負債合計	62,003	43,064
負債合計	109,644	110,001
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	4,184	5,922
自己株式	△43,777	△44,178
その他の資本の構成要素	17,631	23,485
利益剰余金	194,155	195,233
親会社の所有者に帰属する持分合計	180,478	188,747
非支配持分	13,790	15,041
資本合計	194,268	203,787
負債及び資本合計	303,912	313,789

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
	百万円	百万円
売上収益	233,383	226,448
売上原価	190,132	181,340
売上総利益	43,251	45,107
販売費及び一般管理費	26,841	28,600
その他の収益	1,097	705
その他の費用	1,324	477
営業利益	16,183	16,735
金融収益	1,129	1,773
金融費用	797	842
持分法による投資利益	11	104
税引前四半期利益	16,525	17,770
法人所得税費用	5,471	5,261
四半期利益	11,054	12,510
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	10,175	11,089
非支配持分	879	1,421
四半期利益	11,054	12,510
1株当たり四半期利益		
基本的小よび希薄化後(円)	235.31	303.39

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	11,054	12,510
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資 本性金融商品	△85	134
純損益に振り替えられることのない項目合計	△85	134
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	5,656	8,081
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	5	3
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	5,661	8,083
その他の包括利益合計	5,575	8,217
四半期包括利益	16,629	20,727
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	14,537	17,909
非支配持分	2,092	2,818
四半期包括利益	16,629	20,727

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	8,284	7,543	△3,682	19,365	△1,091
四半期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	4,448	△85
四半期包括利益合計	—	—	—	4,448	△85
自己株式の取得	—	△154	△28,024	—	—
自己株式の処分	—	7	25	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	958	—	—	—
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	—	—	—
連結子会社の清算による増減	—	—	—	—	—
非支配株主との資本取引	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	811	△27,999	—	—
当期増減額	—	811	△27,999	4,448	△85
2024年12月31日時点の残高	8,284	8,353	△31,681	23,813	△1,176

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	188,129	218,548	14,991	233,539
四半期利益	10,175	10,175	879	11,054
その他の包括利益	—	4,362	1,213	5,575
四半期包括利益合計	10,175	14,537	2,092	16,629
自己株式の取得	—	△28,178	—	△28,178
自己株式の処分	—	32	—	32
剰余金の配当	△6,997	△6,997	△1,975	△8,972
株式に基づく報酬取引	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	958	△958	—
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	△53	△53
連結子会社の清算による増減	—	—	—	—
非支配株主との資本取引	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—
所有者との取引額合計	△6,997	△34,186	△2,987	△37,172
当期増減額	3,177	△19,649	△894	△20,543
2024年12月31日時点の残高	191,306	198,899	14,097	212,996

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	8,284	4,184	△43,777	19,079	△1,448	17,631
四半期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	6,686	134	6,820
四半期包括利益合計	—	—	—	6,686	134	6,820
自己株式の取得	—	△302	△491	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—
株式に基づく報酬取引	—	2,040	90	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	—	—
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	—	—	—	—
連結子会社の清算による増減	—	—	—	—	—	—
非支配株主との資本取引	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	△966	△966
所有者との取引額合計	—	1,737	△401	—	△966	△966
当期増減額	—	1,737	△401	6,686	△832	5,854
2025年12月31日時点の残高	8,284	5,922	△44,178	25,765	△2,280	23,485

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年4月1日時点の残高	194,155	180,478	13,790	194,268
四半期利益	11,089	11,089	1,421	12,510
その他の包括利益	—	6,820	1,397	8,217
四半期包括利益合計	11,089	17,909	2,818	20,727
自己株式の取得	—	△793	—	△793
自己株式の処分	—	—	—	—
剰余金の配当	△10,977	△10,977	△2,164	△13,141
株式に基づく報酬取引	—	2,130	—	2,130
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	275	275
連結子会社の清算による増減	—	—	△28	△28
非支配株主との資本取引	—	—	349	349
利益剰余金への振替	966	—	—	—
所有者との取引額合計	△10,011	△9,641	△1,567	△11,208
当期増減額	1,078	8,268	1,251	9,519
2025年12月31日時点の残高	195,233	188,747	15,041	203,787

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	16,525	17,770
減価償却費及び償却費	10,811	10,077
受取利息及び配当金	△391	△404
支払利息	534	603
持分法による投資損益 (△は益)	△11	△104
為替差損益 (△は益)	9	82
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△303	1,843
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△797	2,112
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△3,366	△2,991
持分決済型の株式報酬に係る費用	-	2,079
その他	△151	△922
小計	22,859	30,145
利息及び配当金の受取額	463	440
利息の支払額	△542	△606
法人所得税の支払額	△5,842	△3,339
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,938	26,641
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,451	△5,067
定期預金の払戻による収入	2,837	2,979
有形固定資産の取得による支出	△5,510	△5,654
有形固定資産の売却による収入	73	92
無形資産の取得による支出	△370	△815
投資有価証券の取得による支出	△801	△2,032
投資有価証券の売却による収入	-	1,707
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,173	△155
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△1,378	△1,493
その他	△176	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,949	△10,474
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	7,082	2,992
短期借入金の返済による支出	△8,200	△3,484
長期借入れによる収入	30,118	-
長期借入金の返済による支出	△2,073	△1,891
自己株式の取得による支出	△28,247	△926
配当金の支払額	△6,993	△10,985
その他	△2,443	△2,392
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,754	△16,687
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,817	2,674
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,948	2,154
現金及び現金同等物の期首残高	74,043	68,160
現金及び現金同等物の四半期末残高	72,095	70,314

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」「産業機械用駆動伝導装置」の3つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT（手動変速装置関連事業）」、自動変速装置・同部品を生産する「AT（自動変速装置関連事業）」、建設機械用製品や産業車両用製品等を生産する「TS（産業機械用駆動伝導装置事業）」の3つを報告セグメントとしております。

また、2026年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	TS	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	54,814	152,051	10,493	217,358	16,026	-	233,383
セグメント間の内部売上収益 (注2)	201	394	39	633	4,128	△4,762	-
計	55,015	152,445	10,531	217,991	20,154	△4,762	233,383
セグメント利益(注3)	7,914	8,753	1,338	18,005	950	△2,772	16,183
金融収益							1,129
金融費用							797
持分法による投資利益							11
税引前四半期利益							16,525

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	TS	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	55,630	141,703	9,521	206,855	19,593	—	226,448
セグメント間の内部売上収益 (注2)	171	296	28	495	4,054	△4,550	—
計	55,802	141,999	9,549	207,350	23,647	△4,550	226,448
セグメント利益（△損失） (注3)	8,645	10,204	1,014	19,863	△934	△2,194	16,735
金融収益							1,773
金融費用							842
持分法による投資利益							104
税引前四半期利益							17,770

（注1）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

（注2）セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

（注3）報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

（注4）調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。